

令和7年度「文化・芸術の創造性を活かしたまちの魅力づくり」の実施結果について

協働推進計画に掲げる「文化・芸術の創造性を活かしたまちの魅力づくり」の実現に向け実施した以下の取組について、報告します。

1 「スギナミ・ウェブ・ミュージアム」の運営、発信

(1) 常設展「杉並の芸術家展」

棟方志功、中川一政、鈴木信太郎、佐野ぬいの作品を、学芸員等の解説とともに鑑賞するオンラインツアーを実施した。

○日 時：令和8年2月6日(金) 午後6時30分～8時

○講 師：棟方志功研究者・石井頼子氏、
白山市立松任中川一政記念美術館学芸員・徳井静華氏ほか

○参加者：49人

(2) 企画展「第3回 UNDER24 CREATOR EXHIBITION」(令和7年10月1日～開催中)

小学5年生から24歳までのアーティストを目指す若手による作品28組63点を展示している。

また、同展に展示する作品を持ち寄り、一堂に会して、公益財団法人日本デザイン振興会理事や、女子美術大学准教授等スペシャルアドバイザーによる講評会を実施した。

【作品講評会】

○日 時：令和7年9月20日(土) 午後2時～4時

○会 場：区役所第四会議室(中棟6階)

(3) 企画展「谷川俊太郎 しらないのになつかしいどこか」(令和7年12月1日～開催中)

谷川俊太郎氏の創作の場であったご自宅の応接間や庭をデジタルで再現し、代表作である「二十億光年の孤独」をはじめ、区にゆかりのある作品や区とのかかわりを紹介している。また、愛用のカメラやラジオ、飛行機の模型等も展示している。

2 和文化の発信

(1) BATA ART WORKSHOP

苔玉づくりや金継ぎのブローチづくりなど、気軽に和文化に親しむための、ものづくりワークショップを開催した。

○日 時：令和7年8月1日(金)～3日(日) 午前10時30分～午後7時30分

○会 場：産業商工会館(阿佐谷南3-2-19)

○参加者：98人

(2) BATA ART MARCHE

区内で活動するアーティスト等の交流の輪を広げ、その活動を後押しすることを目的に、音楽や映像の公開上映・上演、作品展示、グッズ販売等を行うイベントを開催した。

○日 時：令和7年10月4日(土)～5日(日) 午前10時30分～午後5時

○会 場：JR高架下空き倉庫(阿佐谷南2-36)

○来場者：約500人

(3) 杉並区役所アートツアー

区役所内外に展示されている美術品をより多くの人に鑑賞してもらうため、区民向けの見学会を実施した。令和5年度より始まり、3回目となった今回は、初めての試みとして、区長応接室にある美術品や、収蔵作品も公開し、区を拠点に活動するアーティストやボランティア（以下、「アートファン」という）が作品の解説を行った。

○日 時：令和8年1月23日（金）①午前10時30分～正午 ②午後2時～3時30分

○参加者：①17人 ②18人

3 地域の中での作品展示場所の発掘と創出

(1) アート・ファン・ミーティング

杉並区を拠点に活動するアートファンが集まり、自身のアート活動や、ギャラリー（展示場所）情報について共有を図るミーティングを隔月に計6回開催した。

(2) アーティスト支援の取組

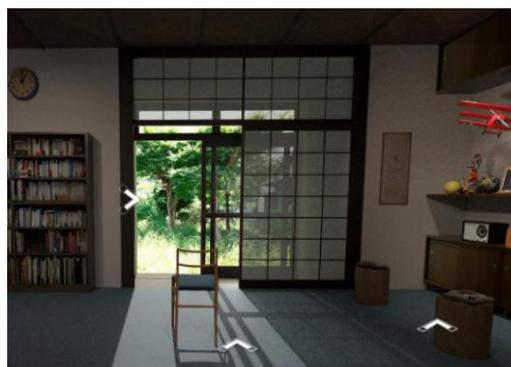
アーティスト支援の一環として、アーティストの作品をトートバックやクリアファイルなど計12点を製品化し、スギナミ・ウェブ・ミュージアム内のオンラインショップや各種イベントで販売した。

第3回 UNDER24 CREATOR EXHIBITION



▲講評会の様子

谷川俊太郎 しらないのになつかしいどこか展



▲再現したご自宅の応接間

杉並区役所アートツアー



▲中川一政 薔薇（区長応接室）



▲沢田哲郎 波光（中棟3階）